



小峰（おみね）を歩く
 今回は、九州脊梁の山々を眺めながら日向往還をたどる「小峰（おみね）コース」のフットパスツアーに参加しました。距離は9.7kmで所要時間は120分のたっぷり歩きたい人におすすめのコースです。
 青葉の瀬をスタートし、元小峰の菩提樹や虎御前、薬師堂（鯛口）をめぐり、再び青葉の瀬を目指します。阿蘇五山の山並みを一望できる阿蘇展望所では、菜の花でできた黄色いじゅうたんが一面に広がっていました。案内人は川口泰介さん（小峰）が務め、参加者にコースに残る歴史や魅力について紹介。昼食は、青葉



特集 山都を歩く

歩きながら山都の風景や歴史を感じるコースができるフットパス。
 よく知った道も改めて歩いてみると、また違った景色が見えてきます。
 四季を通じて豊かな表情を楽しめる町、山都町を歩いてみませんか？

「フットパス」とは？

イギリス発祥の「田園地帯や森林、街並みなど、昔からある地域の景色を楽しみながら歩くこと（Foot）」ができる小道（Path）のことです。日本でも、地域の魅力発見やまちづくりに繋がる活動の一つとして全国各地で設置が進められています。

山都町のフットパス

現在、山都町では、全部で16のコースがフットパスとして整備されています。町内の棚田や九州脊梁の山並み、地域の文化を楽しみながら歩くことができます。
 また、フットパスのコースマップは町内道の駅（通潤橋、清和文楽邑、そよ風パーク）で購入できます。
 ※販売価格…1セット/1,500円



の瀬のお弁当に舌鼓を打ちました。
 熊本市から参加した女性は「桜や菜の花、水仙が美しく咲いていても良かった。高低差が大きく、最後の下りは大変だったが、楽しかった」と笑顔で話していました。
今後のフットパスツアーについて
 フットパスツアーは例年春と秋に開催されています。詳しくは問合せ先までご連絡ください。
 「フットパスに関する問い合わせ先」
 山都フットパス協会事務局
 （商工観光課内） ☎72-11115
 受付時間 午前9時～午後5時
 （土日祝日休）

歩くのが
もっと楽しくなる！



〈山都町ほか県内13自治体で実施中！〉
 日々の歩数や健康診断の受診など健康づくり活動を行うことでポイントの獲得ができ、ポイントが貯まると協力店などで特典を受けたり豪華賞品に応募がすることができます。

熊本健康アプリ 検索